



4月から チェンジ!

◆「雪舟くん予約お願いカード」で帰りの予約を

病院から帰りの「雪舟くん」を予約する際、耳が聞こえない、携帯電話を持っていないなどの理由で帰りの予約に困っている人がいます。

こういった不便を解消するため、市内の医療機関から予約をしてもらうことのできる「雪舟くん予約お願いカード」を作成しました。このカードを医療機関の窓口で診察券といっしょに提示してください。

予約のお願いができる医療機関には「雪舟くん」のポスターが張ってあります。また、「雪舟くん予約お願いカード」は4月1日から雪舟くんの車内で配布します。



雪舟くん予約お願いカード

◆介助者の利用料を200円に

4月1日から「雪舟くん」に一人で乗降できない人を介助する人の利用料金を、現行の300円から200円にします。

要支援・要介護認定者または障害者手帳を持つ人が、「雪舟くん」に乗り降りする際に介助をする人を対象とします。ただし、乗り降りする場所が同じであることが条件です。予約時に介助者が同乗することをお伝えください。

◆「タクシー料金助成券」は有効期限なし

1乗車につき1枚交付していた50円相当のタクシー料金助成券は、今までは1年間という有効期間がありました。

4月1日からは有効期間をなくします。また、使わずに手元に持っている有効期間付きの助成券（ピンク色）も期限にかかわらず使用できるようにします。さらに色をピンクからグリーンにチェンジします。



有効期間がなくなり、グリーンの色にチェンジする「タクシー料金助成券」

雪舟くん
もっと便利
もっとお得に

市内の希望する場所から場所へ1人1乗車300円で送迎する予約型で乗合方式の公共の乗り物「雪舟くん」。通院や買い物などで外出するときの交通手段として、多くの市民の皆さんに利用されています。

本格運行開始後3年目を迎える4月。さらさら「雪舟くん」を便利に、もっとお得な乗り物にしようと運行ルールを変更します。

問い合わせ 人権・まちづくり課 安全安心係 (☎) 8249



● 企業立地

鉄筋コンクリート地上5階建てのテナント型物流施設（延床面積約7万8000㎡）。免震構造や豪雨、洪水といった災害への対策機能ももち、各階に大型車両が直接乗り入れ可能なランプウェイを備える



岡山総社インターチェンジ西側のGLP総社がしゅん工 県内最大級の物流施設稼動 総社が関西、中・四国への物流拠点に

岡山 山総社インターチェンジ西側の長良地内で建設が進められていたグローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社（東京都港区）が運営する大型マルチテナント型物流施設「GLP総社」が2月22日、しゅん工しました。

災害が少なく、関西、中・四国地方の広範囲をカバーする交通の要衝に立地し、国内物流の戦略的拠点となることが見込まれるGLP総社。同社の帖佐義之代表取締役社長は「西日本を代表する最新鋭の大型物流施設。物流サービスの向上と地域の雇用にも貢献しているのでは」と話しました。

同社は、世界有数の物流施設プロバイダーであるグローバル・ロジスティック・プロパティーズ・リミテッドの日本法人。GLP総社のほかに、国内7都市で83物件の物流施設を運営しています。

GLP総社には大手物流企業パナソニック・ロジステイクス株式会社の入居が決定。すでに運用を開始しています。その傘下で荷物の運送や梱包などの業務を行う双葉運輸株式会社は、2月に市役所で就職説明会を開催。地域の雇用拡大にも影響を与えています。



双葉運輸株式会社が家電製品などの配送センターとして業務を開始している

● 雇用拡大